

# Portrait

ポートレート

のぞわゆきお  
野澤幸男君 環境情報学部4年

音だけのゲームで注目される全盲のゲームクリエイター

昨年の東京ゲームショウ（千葉・幕張メッセ）で話題となった、画面のない音だけのゲーム「Screaming Strike」制作者。今年9月の東京ゲームショウにも新たなゲームで参加した。3歳ですべての視力を失い、10歳のときに「自分でゲームを創ろう」と決心。「ネットを駆使して独学でゲームのプログラミングを学びました」。SFCでは村井純研究会に所属。自身の障がいを活かしてWebアクセシビリティの研究に取り組むとともに、多くのゲームや視覚障がい者向けアプリの開発を手がけた。「ゲームづくりを通じて世界中にたくさんの仲間ができたことも大学時代の大きな収穫」。来春よりIT企業でエンジニアとして仕事をすることが決まっている。「社会人になってもゲームづくりは続けていきたい」



東京ゲームショウ 2018 の様子



出展したブースの前で

